

■エムトラスタッフのとおきのお話■

塗田さんの
旅行日記帳 ヨーロッパ旅行記 ■ホテル編

さて、入社2年目の春、突然「明日からヨーロッパを好きなだけ回ってこい！」と言われた私。（前回参照）

それまでヨーロッパ未経験の私にとってメインは勉強！自分の目で見て、歩いて、食べて、買って・・・etc。（なんて素敵な職業なの！！）

ということで、今回はホテルめぐりです。

格安から中級、高級、超高級まで、日本人がよく使うホテルを見たい！あの頃の私は若かったので（=無知）格安ならともかく、超高級ホテルまでアポ無し、飛び込みで、名刺片手におもむろにフロントへ行き、

塗田『ハ、ハロ～～。私は日本のトラベルエージェントです。』フロントマン『YES。』

塗田『このホテルは日本でもとても人気です。』（もちろん、ニコッと笑う）

フロントマン『Oh! Thank You!!』

塗田『プローシャーをいくつかもらえませんか』※1

フロントマン『Sure!!!』

塗田『そして、で、できれば部屋を見せてほしい・・・。』

基本的にジーンズ、GAPのウインドブレーカー（死語？）にベネットンのショルダーバッグという軽装のうえ、日に焼け、何となく小汚い（一応、バックパーカー）日本から来た小娘をよく暖かく親切に迎えてくれた・・・と思う。

この格好でニースのネグレスコホテルにも入った私。※2 今から思うと、「無知ほど恐ろしいものはない」。

話を元に戻して、イタリアのローマやミラノなどのホテルはフロントも、とても陽気で気さく。すぐにOKしてくれた。

部屋も色々と見せてくれ、スイートルームまで見てくれたホテルもあった。案内してくれたスタッフもペラペラよくしゃべる。反対に、イギリス、ロンドンのホテルはとても格式高く厳かで、「プローシャーはあるけれど、見学はアボを取ってからにして下さい。」と丁重にお断りされた。

「部屋も見せてあげるけど、今晚ヒマなら街も案内してあげるよ！」とウインクしてきたフロントマンもいたぞ。

これってナンバ？どここの国だったかなあ？

オーストラリアやイススのホテルは、格安でもある程度の水準は保たれていて、シーツなども清潔で居心地が良かった。

けれどローマやパリ、ロンドンは格安ホテルには（狭くて、汚くて）泊まれなかった。

と、まあ話は尽きないので次回に。

その時もらった、たくさんのプローシャーは、今でも私のお宝よ！

※1 プローシャー= ホテルを紹介するパンフレットのこと

※2 超高級ホテル

エムトラベル スタッフ紹介

元気な
1番！
スズキ タカコ
鈴木 孝子 ニューススタッフ

学生時代、某大手旅行会社の国内添乗のアルバイトをしながら、プライベートではエムトラベルを利用し、十数回の海外旅行を経験。

また、無給の海外旅行の添乗員も数回こなし、卒業後はそのままエムトラベルのスタッフとなり、現在に至る。

自分は大きな旅行会社よりも、小さな旅行会社の方が楽しい！と言い切る。（一般主任者でもある）

今までの旅行国数は16カ国。

中国雲南省、スリランカ、イギリスが大好き。元気大好き！

欧洲滞在記 磯 章子



皆さんへ

日本も相当寒くなってきたようですが、いかがお過ごしですか？ ウィーンは先週、とうとう氷点下の気温になりました。（というか、私が朝7時頃にチェックした時は氷点下でした。）

もちろん、雪もちらついていました。朝は7時を過ぎないと日がでてきました…。という感じではないし、夕方は4時半を過ぎると薄暗くなり、5時には真っ暗！とうとう本格的な冬がやってきました感じです。欧洲の明かりは、こちらの青い目の人たち用に概して薄暗く日本人の目のようにサングラスをかけているような暗い目には、本を読むと目が悪くなるのではないか？と思われるほど。こんな中でも、一つだけ、「いいな～」と思うことがあります。それは、もうそくの明かり。日本ではうそくというと仏壇や墓参りのイメージ（私だけ？）がありますが、こちらは生活の一部。うそくやらうそく立てがあちこちで売られています。そして、安いことを考えると、正に普通の消耗品！

もうそくも種類によっては、本当に周りを明るくするものから、そこだけばやっと明るくする物まで多種多様。

これからは、こちらはクリスマス仕様のうそくであふれかえります。ツリーや星形や、うそくの胴体に絵が描かれたもの。このときばかりは、この薄暗い明かりがすてきに感じます。

では皆さん、寒さに気をつけてお過ごし下さい。

あの旅、この旅。プチインタビュー

心に残る『ぼくの旅』 （23才の彼の場合）

誰かのものではない、心に残る自分だけの旅。

Q: どういった旅をされたのですか？

A: スクーター（50cc）に乗って、東京から御藏島まで行つきました！ 東京まで片道2泊3日かかりましたよ。

Q: なぜそのような、旅を計画されたのでしょうか？

A: その時分は学生で、たんにお金が無かったんです。

Q: なるほど。それでは、随分節約できたのではないですか？

A: はい。往復でガソリン代5～6000円程度でした！

Q: 一言で言うと、どのような旅でしたか？

A: そうですねえ、自転車感覚の旅で、今でも僕の良い思い出の旅です。

※注: 八丈島の近く



エムトラ発！【世界最新情報】

・インドのダラムサラにて――

〈2003年3/18～4/1まで、ダライラマの法話が聞けます！〉

この時期のインドはベストシーズン！ありがとうございます！法話を聞きに、あなたも、インドへ足をはこんでみませんか？

このプランでは、ホテル、航空券、ガイドの手配が可能です。

是非、エムトラベルをご利用ください！



かわいい雑貨がたくさん！お買い物天国とアーユルヴェーダでリフレッシュ！！
この冬スリランカをオススメします！

2002.10～2003.3

◆ 東京・大阪・名古屋発着

◆ スリランカ航空利用

OPTIONAL TOUR

終日ショッピング&市内観光
(クリケットクラブチケット付)

半日市内観光
(クリケットクラブチケット付)

半日ショッピングツアー
(クリケットクラブチケット付)

象の孤児院見学
(早朝もしくは午後)

象の孤児院見学と周辺観光
(カレーランチ付)

デラックス・シーフードディナー
(往復送迎付)

優雅に車をチャーター
(100km以内)

欲張りスリランカ観光

アーユルヴェーダ体験
(昼食・往復送迎付)

■ 日本申込/日本支払 最少催行人数: 2名 ■

世界遺産に出会える国

スリランカ

A Land like no other

¥95,800~

クロノスツアーオー主催

■ 各コース スケジュール ■

コロンボ 3泊5日間コース		スリランカ 4泊6日間コース		
A アレンジ派	B 観光派	C ビーチリゾート派	D 自然派	E 世界遺産観光派
午後 夜	東京→コロンボへ	コロンボ着	A/B コロンボ泊	C~E ネゴンボ泊
1	フリー	象の孤児院 バティック工場 スパイスガーデンへ コロンボにてフリー	お好きなビーチリゾートへ 午後 フリー ★オプショナルツアーリゾート泊	キャンディへ 午後 市内観光 夕刻 キャンディアンダンスショー鑑賞 リゾート泊
2	★オプショナルツアーリゾート泊	コロンボ泊	コロンボ市内へ 市内観光orショッピングツアーリゾート泊	スリランカ観光 リゾート泊
3	コロンボ泊	コロンボ泊	リゾート泊	リゾート泊
4	出発までフリー 夜or深夜 コロンボ→東京	機 中 泊	コロンボ市内へ 市内観光orショッピングツアーリゾート泊	コロンボ泊
5	午後 東京着		出発までフリー 夜or深夜 コロンボ→東京	機 中 泊
6			午後 東京着	

※ A/B プランは朝・昼付き

※ C~E プランは朝・昼・夕付き



★選べるホテル★

各コースによって選べるホテルは異ります

